

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	NPO法人明星会 くいーる作業所	事業所番号	210101481
住 所	青森市青柳 2 丁目 2-5	管理者名	元山 敦史
電話番号	017-721-6122	対象年度	令和 2 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 青森市 [REDACTED] 株式会社 [REDACTED]</p> <p>土日祝日を除く施設稼働日午前中（10：00～12：00）</p> <p>実施した施設外就労の概要</p> <p>野菜サラダ盛り付け・野菜カット等</p> <p>工場内においてユニット単位における加工作業への参加</p> <p>利用者数等・・・利用者 2 名職員 1 名</p>	<p><活動の様子></p> <p>工場内においては衛生管理上カメラの持ち込みや私物の持ち込みが不可能となり作業中の撮影は不可能である。工場内で生産された成果物についても青森市内のスーパーで店頭販売されているが写真撮影については各店舗の撮影許可等の関係から難しい状況である。</p> <p>活動内容追加コメント・施設営業日に利用者 2 名職員 1 名で工場内の作業に参加している。生産設備の整った工場内では温度管理もなされており、1 年を通して工場内の温度は約 10 度程度である。言い換えれば大型冷蔵庫の中で作業している状況である。その中で当該事業所の参加メンバーがチームを組み製造工程の一部への参加を行い、その作業指導を職員が行っている。一回に参加出来る人数は 2 名であるが、事業所内で体力、能力等から利用者を数名選抜し、その中でシフトを組み参加している。</p>
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい・・・事業所内訓練以外の他企業内での訓練を行うことが、一般就労の厳しさや社会性を身に付ける機会になるのではないかと考えられる</p> <p>地域にとってのメリット・・・健常者と障害者と同じ工場内で作業することにより障がい者に対する理解が深まると考えられる</p> <p>対象者にとってのメリット・・・利用者自ら参加し生産された商品が社会へ流通することが本人の自信に繋がるのではないかと考える</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果・・・施設内で訓練を行うことだけで得られない仕事に対する責任感や他企業と接することでの社会性を身に付けることが出来た。</p> <p>得られた結果・・・利用者の仕事に対する責任感や身の回りの整理整頓等、仕事に対する意識の変化が見られる。事業所の生産活動における収入面の向上がみられる。</p> <p>課題点・・・責任を伴う仕事、他企業内での仕事という意識が強すぎて、利用者側で仕事に慣れるまでプレッシャーになり精神的負担を感じてしまうケースがある。作業環境における温度差が体調の管理に影響する場合がある。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>別紙のとおり※相手先企業の希望により非公開</p>			
連携先企業名	非公開	担当者名	非公開